

衝撃緩和型畳 性能表示書

別表 C-4

2025年3月27日

一般財団法人 ベターリビング

理事長 真鍋純



優良住宅部品認定規程第16条第3項に基づき、認定された衝撃緩和型畳の主要な性能等を以下に表示する。

認定企業名	一般社団法人日本畳産業協会	認定番号	BLF162429
名称・型式、優良住宅部品の概要は別紙による			

適用認定基準：衝撃緩和型畠 BLFS ST:2023 (2023年4月21日公表・施行)			
要求性能及び評価結果等 優良住宅部品の性能等	機能性	使用上支障となる反り、ねじれ、欠け、糸切れ、裏面のしわがないこと	適合
	安全性	日常的な動作時の硬さ性能・転倒時の衝撃緩和性能・局部圧縮性能が確保されていること	適合
		人体の触れやすい箇所にメクレがないこと	適合
		歩行時の躊躇の原因となるような不陸や段差がないこと	適合
	環境に対する配慮 (○は適用された事項を示す)	構成部品に使用する材料はホルムアルデヒド対策等に配慮されていること	適合
		一 製造場の活動における環境配慮	一 材料の調達時等における環境配慮
		一 製造・流通時における環境配慮	一 施工時における環境配慮
		一 使用時における環境配慮	一 更新・取外し時における環境配慮
	適切な品質管理の実施	工程の管理、製造設備等の保守、外注管理、苦情処理等が適切に行われていること	適合
	適切な供給体制及び維持管理体制等の確保	保証書等が用意されていること	適合
		無償修理保証の対象及び期間が明記されていること	適合
		1) 部品を構成する部分又は機能(畠床) 8年 2) 以外の部分または機能 2年	適合
		確実な供給体制の確保	適合
		製造、輸送及び施工について、責任が明確になっていること	適合
		維持管理のしやすさに配慮されていること	適合
		適切な維持管理への配慮	適合
		補修及び取替えへの配慮	構成部品について取替えパーツを明確にしていること 生産中止後10年間は取替えパーツの供給が可能であること
		確実な維持管理体制の整備	適合
		相談窓口が整備されていること 維持管理等の体制が構築されていること 維持管理の実施状況に係る情報が管理されていること	適合 適合 適合
	適切な施工の担保	有資格者による施工が行われていること	適合
		適切なインターフェイスが設定されていること	適合
		施工方法・納まり等が明確になっていること	適合
情報提供	基本性能情報	カタログ等による機能性、安全性、耐久性等の情報が提供されること	適合
	使用情報	取扱説明書等による誤使用防止のための指示・警告、無償修理保証期間等の情報が提供されること	適合
	維持管理情報	カタログ等により維持管理内容、消費者相談窓口、無償修理保証期間等の情報が提供されること	適合
	施工情報	施工説明書等による施工上の留意事項等の情報が提供されること	適合
主要性能についての特記		安心社会(B L-bs*)	日常的な動作時の硬さ性能 衝撃緩和型畠の日常的な動作時の硬さ性能は、JIS A 5917「衝撃緩和型畠床」の8.5「日常的な動作時の硬さ試験」により、0.8以上1.3以下であること
		転倒時の衝撃緩和性能	衝撃緩和型畠の転倒時の衝撃緩和性能は、JIS A 5917「衝撃緩和型畠床」の8.6「転倒衝突時の硬さ試験」により、490m/s ² 以下であること
		局部圧縮性能	衝撃緩和型畠床の局部圧縮性能は、JIS A 5914「建材畠床」の8.7「局部圧縮試験」により、圧縮量が4mm以下であること
設計コンセプト、特徴等		転倒などによって生じる衝撃を緩和しやすい構造で製造した畠。 軽量の畠であるため、施工者の負担軽減が期待できる。	
備考			

* B L-bs : Better Living for better society (より良い社会の実現を先導する部品)

高齢者・障害者を含む誰もが安心して生活を送ることができる社会の実現に寄与する特長「日常的な動作時の硬さ性能」「転倒時の衝撃緩和性能」

衝撃緩和型畳 性能表示書 別紙(1/1)

受付番号: 24-237

優良住宅部品認定規程第14条第4項に基づき、認定された衝撃緩和型畳の主要な性能等を以下に表示する。

認定企業名	一般社団法人日本畳産業協会						
	認定番号	BLF162429					
	名称	衝撃緩和型畳					
申請型式		衝撃緩和型畠床		安心社会 (BL-bs) 日常的な動作時の 硬さ性能	安心社会 (BL-bs) 転倒時の衝撃緩和 性能(m/s ²)	局部圧縮性能 (mm)	優良住宅 部品の概要
衝撃緩和型畠の標準外形寸法(mm) (長さ×幅×厚さ)		主要な材質	熱抵抗値(m ² K/W)				
IR-II AT45	1760×880×45	タタミボード	0.9	○	0.9	457	
IR-II AT55	1760×880×55	タタミボード	1.2	○	0.8	475	
IR-II AT60	1760×880×60	タタミボード	1.2	○	0.8	475	
IR-III AT30	1760×880×30	ヤシボード(ボード厚さ15mm)	0.56	○	1	474	
IR-III AT45	1760×880×45	ヤシボード(ボード厚さ15mm)	0.56	○	1	474	
IR-III AT55	1760×880×55	ヤシボード(ボード厚さ15mm)	1.27	○	1.1	436	
IR-III AT60	1760×880×60	ヤシボード(ボード厚さ15mm)	1.27	○	1.1	436	
IR-III AT55	1760×880×55	ヤシボード(ボード厚さ10mm)	1.29	○	1.1	438	
IR-III AT60	1760×880×60	ヤシボード(ボード厚さ10mm)	1.29	○	1.1	438	
IR-IV AT55	1760×880×55	ポリエスル不織布積層ボリ プロビレン発泡体	1.25	○	0.9	429	
IR-IV AT60	1760×880×60	ポリエスル不織布積層ボリ プロビレン発泡体	1.25	○	0.9	429	
IR-II CT45	1910×955×45	タタミボード	0.9	○	0.9	457	
IR-II CT55	1910×955×55	タタミボード	1.2	○	0.8	475	
IR-III CT30	1910×955×45	ヤシボード(ボード厚さ15mm)	0.56	○	1	474	
IR-III CT45	1910×955×45	ヤシボード(ボード厚さ15mm)	0.56	○	1	474	
IR-III CT55	1910×955×55	ヤシボード(ボード厚さ15mm)	1.27	○	1	436	
IR-III CT55	1910×955×55	ヤシボード(ボード厚さ10mm)	1.29	○	1.1	438	
IR-IV CT55	1910×955×55	ポリエスル不織布積層ボリ プロビレン発泡体	1.25	○	0.9	429	